

1. 件名：第 32 回研究報告会

2. 日時：令和 4 年 10 月 6 日（木） 14 時 ～ 15 時 50 分

3. 場所：オンライン形式（WebEx 会議システム）

4. 出席者：

○原子力規制委員会

山中委員長、杉山委員、伴委員、石渡委員

○原子力規制庁

金子次長、市村原子力規制技監、古金谷緊急事態対策監、

佐藤技術基盤グループ長（核物質・放射線総括審議官）、

大島原子力規制部長、村田広報室長

遠山技術基盤課長、永瀬規制基盤技術総括官（技術基盤課）、

青野企画官（技術基盤課）、平野技術参与（技術基盤課）

田口安全技術管理官（システム安全担当）、

萩沼安全技術管理官（放射線・廃棄物担当）、

川内安全技術管理官（地震・津波担当）、

石津主任技術研究調査官（システム安全研究部門）、

阿部総括技術研究調査官（シビアアクシデント研究部門）、

園田技術研究調査官（システム安全研究部門）、

菊池技術研究調査官（シビアアクシデント研究部門）

5. 要旨：

原子力規制庁長官官房技術基盤グループが実施している安全研究のうち、「FP 移行挙動に着目した高速炉炉心損傷挙動解析コード ASTERIA-SFR による FAUST 試験解析」「原子炉キャビティにおける溶融燃料冷却性詳細評価のためのコードの開発」について、配布資料に基づき原子力規制庁から報告を行った。

6. 配布資料：

資料 1 FP 移行挙動に着目した高速炉炉心損傷挙動解析コード ASTERIA-SFR による  
FAUST 試験解析

資料 2 原子炉キャビティにおける溶融燃料冷却性詳細評価のためのコードの開発